

小鹿野町 議会だより

第59号

令和2年8月1日発行

発行/小鹿野町議会
編集/議会だより編集委員会
埼玉県秩父郡小鹿野町小鹿野89番地



三田川小学校田植え体験授業

Contents

5月臨時会	②
6月定例会	②～③
意見書	④
審議結果一覧	⑤
一般質問	⑤～⑧

5月臨時会及び6月定例会では新型コロナウイルス感染症対策を含む、補正予算案を可決しました。

第2回5月臨時会

会期 5月14日

議会では新型コロナウイルス対策関連の一般会計補正予算など町長提出議案10件が上程され、慎重審議のうえ、原案のとおり可決しました。

専決処分

令和2年度小鹿野町一般会計補正予算
(第1号)

新型コロナウイルス感染症対策小・中学生応援配食事業費における経費等を補正し、歳入歳出それぞれ800万円を追加したものです。

条例改正

小鹿野町税条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症に係る町税の徴収猶予の特例等を設けるものです。

小鹿野町国民健康保険条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者等に対し傷病手当金を支給するものです。

補正予算

令和2年度小鹿野町一般会計補正予算
(第2号)

①新型コロナウイルス対策特別定額給付金事業
町民1人あたり10万円給付

②新型コロナウイルス対策子育て世帯への臨時特別給付事業

児童手当児童1人あたり1万円の
上乘せ

③新型コロナウイルス対策企業支援事業
中小企業融資資金に関する利子および信用保証料の補助

①から③の経費等を補正し、歳入歳出それぞれ11億7036万円を追加した
ものです。



新型コロナウイルス感染症対策小・中学生応援配食配布の様子

第3回6月定例会

会期 6月9日、10日

本議会では条例の新設や一部改正、一般会計補正予算など町長提出議案10件と議員発議1件が上程され、慎重審議のうえ、原案のとおり可決しました。

条例の新設

小鹿野町町長等の損害賠償責任の一部
免責に関する条例

地方自治法の一部改正に伴い、町長等(副町長、教育長、各委員会委員、監査委員、町の職員)の町に対する損害を賠償する責任の一部を免除するものです。

条例改正

小鹿野町介護保険条例の一部を改正する条例

低所得者および新型コロナウイルス感染症の影響を受けた被保険者の保険料の減免を行うものです。

補正予算

令和2年度小鹿野町一般会計補正予算 (第3号)

国の「新型コロナウイルス感染症対応地域創生臨時交付金」を利用し、主に次の事業を行うものです。

① 新型コロナウイルス対策テイクアウト促進食事券発行補助事業

町民全員に、町内の飲食店や旅館等での食事、テイクアウトに使用可能な食事券3千円配布。実施主体の西秩父商工会への補助事業。

② 新型コロナウイルス対策旅館業事業者緊急給付金交付事業

収益が減少している宿泊事業者に対し、従業員数に応じて、100万円を上限に給付する。

③ 新型コロナウイルス対策プレミアム商品券発行補助事業

1万円分の商品券に2千円分の割増を付与して販売する。実施主体の西秩父商工会への補助事業。

④ 新型コロナウイルス対策小規模事業者奨励金交付事業

業績が落ち込んでいる小規模事業者や出荷農家に対して5万円の奨励金を支給する。

⑤ 新型コロナウイルス対策農林産物直売所登録者補助事業

直売所への出荷に係る販売手数料を半年間免除。

また、国庫補助金を利用した事業として、次の事業を行うものです。

⑥ GIGAスクール構想実現事業

児童生徒向けの1人1台の端末と高速大容量の通信ネットワークを整備する。

①から⑥の経費等を補正し、歳入歳出それぞれ2億9559万円を追加したものです。

主な質疑

新型コロナウイルス対策テイクアウト促進食事券発行補助事業費

予算額3706万円

事業はどのように行うのか。

A 西秩父商工会でチケットの作成、支払い等の事務を行います。

Q 作成したチケットはおもてなし課が中心に書留で全世帯に郵送します。

Q チケット使用時のおつりはどうなるのか。

A 現金の差額の返還はありません。

新型コロナウイルス対策プレミアム商品券発行補助事業費

予算額4445万円

Q どのような意図で当事業を行うのか。これで本当に地域経済が良くなるのか。

A 地域経済を回すには、国の制度を活用して施策を有効に展開していく必要があります。この事業が地域経済の一助になると判断し、実施します。

GIGAスクール構想実現事業

予算額1億1863万円

Q パソコンの購入は何台か。

A 896台を予定しています。

Q 補助金以外の町の負担はどれだけか。

A 補助事業内では約20%が町の負担となります。



新型コロナウイルス対策
テイクアウト促進食事券

◆◆◆ 意見書の提出 ◆◆◆

議員発議による「種苗法改正案に関する意見書案」が提出され、賛成多数で可決しました。

提出者 高橋 謙治

賛成者 山中 豊彦 猪野 武雄 眞下 登 齋藤 維 出浦 正夫
加藤 喜一 岩田 和幸

可決された意見書は、内閣総理大臣ほか関係行政庁に提出しました。

発議第3号

種苗法改正案に関する意見書

今国会に提出された種苗法改正案については、品種登録をした農産物（以下「登録品種」という。）の国外流出の防止を目的としており、その改正内容の一つとして、これまで原則として農家に認められてきた登録品種の自家増殖を「許諾制」という形で事実上一律に禁止する改正案となっている。

わが国で育種開発された優良品種の海外流出を防ぐことは重要であり、そのための措置を講ずることは必要であるが、この改正案により、農家の自家増殖の権利を著しく制限するとともに、自家増殖のための許諾手続きや費用、新たな種子の購入等の負担が発生することになり、日本の農業を支えてきた小規模農家の経営を圧迫し、地域農業の衰退を招きかねない。

また、育成者権者の許諾を必要とするのは登録品種のみで、在来種（一般品種）は育成者権の対象外としているが、在来種は無数にあり、その把握もされておらず、また各地域の伝統的在来種を守る法制も存在していない状況下で、新品種との区別を判断することは極めて困難である。出願登録される新品種と農家が自家増殖する一般品種との明確な違いを判断できない状況の下で、一般品種が登録される可能性は否定できない。

よって、国会及び政府においては、自家増殖について試験研究等の機関はもとより農業者並びに消費者の声を広く聞くとともに、地域農業や農家、消費者の権利を守り、安定した農作物、食料を確保する観点から、農家の権利を制限する種苗法改正を取りやめることを強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

令和2年6月10日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
農林水産大臣

あて

埼玉県秩父郡小鹿野町議会

予算・条例等の審議結果

(○は賛成、●は反対した議員)

議案名	議員名	笠原義行	高橋耕也	高橋謙治	齋藤 維	山中豊彦	猪野武雄	出浦正夫	眞下 登	岩田和幸	加藤喜一	黒澤光司	強矢好光
5月臨時会	専決処分の承認を求めることについて (令和元年度小鹿野町一般会計補正予算(第7号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
	専決処分の承認を求めることについて (工事請負変更契約の締結について)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
	専決処分の承認を求めることについて (小鹿野町税条例等の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
	専決処分の承認を求めることについて (小鹿野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
	専決処分の承認を求めることについて (令和2年度小鹿野町一般会計補正予算(第1号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
	小鹿野町税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
	小鹿野町国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
	小鹿野町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
	令和2年度小鹿野町一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
	令和2年度小鹿野町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
6月定例会	小鹿野町町長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
	小鹿野町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例 の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
	小鹿野町高齢者生活福祉センター温泉浴場条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
	小鹿野町介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
	令和2年度小鹿野町一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
	令和2年度小鹿野町介護保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
	埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
	財産の取得について(町営バス)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
	財産の取得について(小型動力消防ポンプ付積載車)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
	種苗法改正案に関する意見書	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○

※ 黒澤光司議員は議長のため採決に加わっていません。

※ 条例の内容については町ホームページの「小鹿野町例規集」でご確認いただけます。

町政に対する一般質問

一般質問一覧(質問順)

猪野 武雄 - 新型コロナウイルス感染症対策に関して - 幹線道路の整備に関して - 水道行政に関して - 町の活性化に関して - 有害鳥獣対策に関して	齋藤 維 学校教育について
岩田 和幸 - 新型コロナ対策について - 町の施設について	笠原 義行 - 新型コロナウイルス禍における教育機関の対応について - 新型コロナウイルス禍における災害対策について - 新型コロナウイルスの収束後を見据えた行財政運営について
高橋 謙治 - 定住の促進について - 農林業の振興について - 今後の公共施設の統廃合について	出浦 正夫 - 新型コロナウイルス感染症対策について - 水道行政について - 産業振興について - し尿処理について

○6～8ページに各議員から提出された一般質問の要約を記載します。

町政に対する一般質問

6月
定例会



コロナを早期に収束し、安全・
安心な日常を取り戻そう！

猪野 武雄 議員

質 コロナ緊急事態宣言が解除されても予断できず、不安が続く。

① 町民の命と暮らしを守り、経済回復に配慮する必要があるが…。

② 圏域におけるPCR検査態勢を早急に整える必要があるが…。

③ コロナの第2波等を想定し、今後も医療や介護の崩壊を防ぐ取組みが求められるが…。

④ 子ども達は、遅れた学習面等を取り戻す必要があり、これ以上の休校は避けなければならないが…。

⑤ 病院や福祉施設等の多くでは、長期間、面会できない状態だが…。

⑥ 10万円特別給付は、全町民に行き渡るよう配慮すべきだが…。

答 ①これまでの暮らしを

見直す中、町民の命を守りながら経済活動を取り戻していく。6月補正では、所要施策を盛り込んでいく。

② PCR検査態勢を整えるため、町立病院の医師等の協力を仰ぐ中で、町として応援体制を整えたい。

③ 院内感染防止のため、発熱外来設置対策等を実施中である。福祉施設も休止できないので、鋭意、感染防止対策を実施中である。

④ 夏休みなどの短縮で20日間の授業日を確認し、未履修分を解消する。今後オンライン授業も可能とするため、一人1台の端末整備を行うなどICT環境を整えたい。

⑤ 病院では、面会解除に向けて検討中であり、オン



より深い検討で
サテライトオフィスの実現を！

高橋 謙治 議員

質 小鹿野町まちひとしごと創生総合戦略では、新しい人の流れを作るためUIターンをしやすい環境整備として、空き公共施設を使用してサテライ

ライン面会ができるよう施設整備を行っていく。

⑥ 給付申請のない約1割の町民に対し、更に周知を徹底していく。

質 来春の水道料金の統一改定後は、町民の料金負担が大幅に増える。コロナ禍にも配慮する中で、激変緩和措置を行うべきだが…。

答 コロナ禍もあり、家庭や企業等に与える影響が大きい。理事会では、半年間、値上げを猶予するよう水道当局に申し入れ中である。

トオフィスを進めているとありますが、進捗状況を伺います。

答 地元住民や移住希望者、地域連携事業者等とのリモートワーク事業を行う事業者への各施設を見学いただきました。

また鹿肉需要拡大イベントにも来場頂き、日帰り事業における可能性の検討を行いました。

実施事業については、一週間程度の宿泊事業と日帰り事業、空き公共施設等の活用ができるよう本年度予算に計上しておりますが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う移動制限や東京オリンピック延期により、状況が見通せないところです。

テレワーク・リモートワークの流れは強くなると期待できるので、引き続き検討を進めて参ります。

質

町としてリモートワーク、サテライトオフィスを進めるにあたり、どのような町の資源が提供できるのか。

答

環境については、自然が豊かで、通信環境が整っており、地盤も硬いことや、観光的な要素もあるので、強みだと思います。

また、東北や四国などにサテライトオフィスが多いのですが、関東圏にはあまり無いと伺っています。都内で働いている方の中で、テレワークに興味を持つ方が増えており、東京から近いことが一番の強みだと思います。





学校教育での 「コロナ対応」について

齋藤 維 議員

質 コロナウイルス感染症

による三ヶ月間の休校・外出制限により、子ども達は様々なストレスを受けている可能性があり、これからいじめの問題、生活習慣の乱れの問題が考えられますが、どのように対応されていくのか伺います。

答 子ども達の様子を多面的な視点から観察して、子ども達の変容に気がつくようにしています。アンケートなどを実施して、子ども達の意識調査を行って把握していきたい。

質 学習の遅れを取り戻す為には、今まで以上にきめ細かな指導が必要ですが、指導者を増す為の人材確保は考えておりますか伺います。

答 現在は前年度の人事計画に則って人員を配置しておりますが、国の補正予算で8万人の指導者の

補充を計画しており、その補正予算を待っている状況です。

質 夏休みや冬休みの短縮や土曜日授業などで、休校時の授業時間を確保するとのことであり、それ以外の授業時間は、内容を圧縮して対応とのことですか。行事などに影響はあるのか伺います。

答 同じ時間を補うことはできないと思っています。中学校でいえば体育祭や文化祭。小学校でもいろいろありますが、それらの行事にあてる練習の時間の縮減や、運動会ではできる種目の制限や、あまり練習しなくてもよい種目の構成、半日に短縮などを検討し、対応していきたい。

質 これから暑くなってきましたが、学校でのマスク着用は、熱中症の可能性が高い場合は外すことに

なりますが、その判断基準や、エアコンを使っても換気をしていくのか伺います。

答 教室については特別教室を含めてつけていきたい。暑くなってくると常



「次代へ歩む 新小鹿野町の創造」

笠原 義行 議員

新型コロナウイルス禍における教育機関の対応について

質 児童生徒の心身の健康状態が懸念されますがどのように対応して行くのか。

答 子どもたちの状況の把握を適切に行い、家庭とも連携を図りながら、子どもたちの心のケアとともに、安全管理の指導や支援を計画的に取り組んでまいります。

質 ICT化を早急に進めていくようですが、具体的な計画を伺います。
11月までには、ネット

にマスクを着用していることは非常にきびしい、状況をみながら適切に判断していきたい。熱中症については指数計に基づいて判断していきます。

ワーク工事、端末、モバイルルータを整備し、冬には活用できる予定で計画しております。しかし、全国的な動きでもございまして、機器の調達等、不安な面もありますが、少しでも早く動き出すことで、町内すべての子どもたちの学びを保証できる環境を整備してまいります。

新型コロナウイルス禍における災害対策について

質 災害時の避難所におけるウイルス対策はどのような対応をしていくのか。

答

感染防止のため、3密の条件が重なる場所を作らないよう、避難者間の距離を広くとるなど、感染症対策に万全を尽くします。発生した災害や避難者の状況等により避難所の収容人数等を考慮し、あらかじめ指定した指定避難所以外の避難所を開設するなど、通常の災害発生時よりも可能な限り多くの避難所の開設を図る必要があります。また避難された方への体温チェックの実施や、3密を防ぐため、間仕切りの活用、消毒液の設置、マスクの配布など、特に発熱や咳等の症状が出た方のため、専用スペースの確保も考えてまいります。更には、危険が迫る前に、親戚や知人宅へ避難するなど、町民の方に柔軟な対応をいただくよう広報等を通じて、呼びかけてまいります。





病院への資金繰り入れをはやく 水道料金統一による値上げ凍結を

出浦 正夫 議員

質 新型コロナウイルス感

染症の感染拡大の影響で全国的に病院経営の危機が指摘されています。小鹿野町立病院においても、4月・5月の人間ドック休止・患者の通院自粛等による収入減、その一方でマスク等医療資材の高騰・労力的負担増などにより病院経営としてもたいへんな事態になることが心配されています。

答 たしかに町立病院の経営は厳しい、4月・5月で2500万円の減収が見込まれています。この状況が続くといへんなことになるので、たしかに早めに手を打っていく

質

必要があります。それには一般会計からの繰り入れをして経営・資金の安定化・キャッシュフローをしっかりと保てるようにしておくことが必要だと思っております。9月議会でも補正予算の関係がありますので病院会計ともよく協議して対応してまいりたいと思っております。

答

コロナ禍の下での水道料金統一による大幅値上げが心配されています。秩父広域市町村圏組合に対して値上げ凍結と基本料金免除、料金減免を求めるべきと考えます。町長の考えを伺います。

コロナ対策で生活や経営が大変厳しい状況を踏まえ「水道料金統一の際の適用猶予」「現状の水道料金減免や支払い猶予の対応を広域理事會に申し入れました。その結果、

来年4月1日の料金統一はあるが、横瀬町、小鹿野町においては、6ヶ月間先送りする方向で意見

統一ができました。具体的内容は、後に報告いたします。

■ 議長の交際費 ■

新型コロナウイルス感染症の影響等により、令和2年4月から6月まで支出はありませんでした。

議会の傍聴をしませんか！

町の議会は、年4回の定例会（3月・6月・9月・12月）と、必要に応じて臨時会が開かれます。

町政の動きを知るためにも、気軽に傍聴してください。

次回定例会は、9月上旬開催予定です。

※小鹿野文化センター・両神庁舎・両神ふるさと総合会館のテレビモニター中継もご利用ください。

議会会議録が閲覧できます！

小鹿野町議会ホームページで、平成21年以降の議会会議録が閲覧できます。ぜひ、ご利用ください。

右のコードまたは「小鹿野町議会」で検索ください。



編集後記

これから本格的な出水期を迎えようとする中、九州地方では大規模な洪水が発生し、災害対策のほかに避難所でのコロナウイルス感染対策が大きな課題となっております。

いつ来るかもしれない災害に対し、国から示された感染対策用避難所レイアウトに沿いながらも、各避難所での具体的な対策は、それぞれの避難所責任者、地域が実態に即して工夫することもございます。

いざという時に安全な避難ができるよう今一度、心の備えもお願いいたします。

▼議会だより編集委員会

委員長	高橋 謙治
副委員長	山中 豊彦
委員	高橋 耕也
〃	加藤 喜一
〃	黒澤 光司
〃	猪野 武雄